

第 67 回全国地理学専攻学生 卒業論文発表大会

日時 2019 年 3 月 15 日（金）

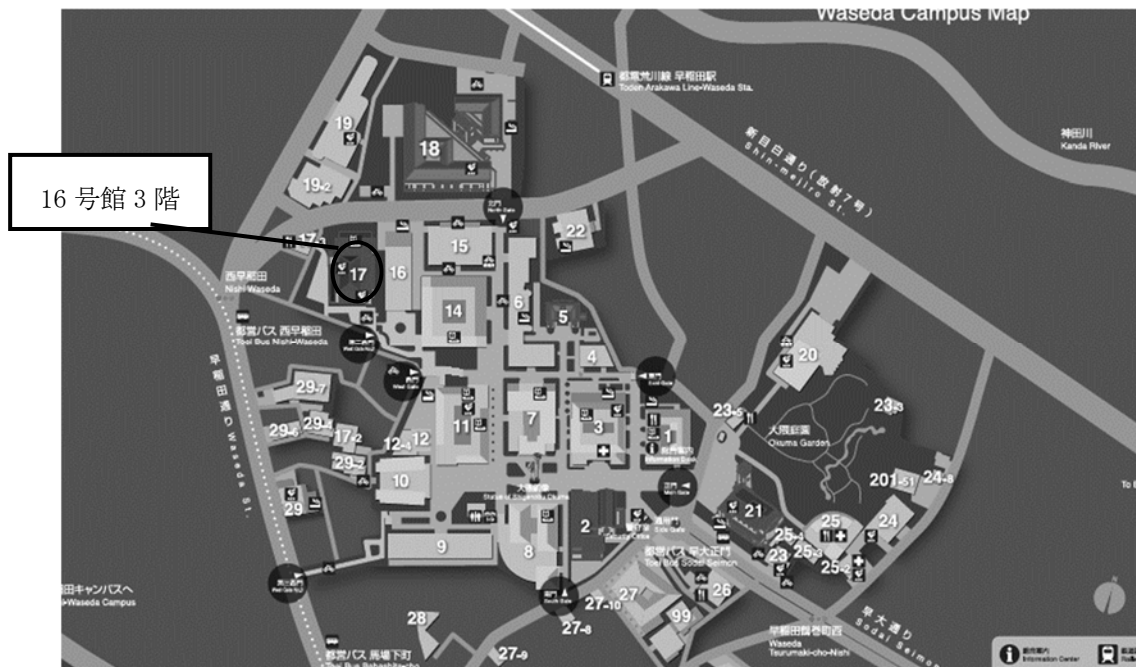
9：00 受付開始 / 10：00～16：00 発表

会場： 早稲田大学（早稲田キャンパス） 16 号館 3 階

（〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-6-1）

交通： JR山手線 高田馬場駅より都バス（学 02），西早稲田もしくは早大正門下車。
東京メトロ東西線 早稲田駅下車，徒歩約 10 分。
都電荒川線 早稲田駅下車，徒歩 5 分。

- * 今年度の会場は早稲田大学です。例年と異なりますのでご注意ください。
- * 車でのご来場はご遠慮下さい。



<https://www.waseda.jp/top/access/waseda-campus>

主催 日本地理教育学会

第1会場

時間	番号	氏名	所属	タイトル
10:00-	101	中山 京子	日本大・文理	北海道中川町の世田谷区下高井戸商店街との交流による地域振興の可能性と課題
10:20-	102	中村 紗和子	横浜国立大・教育人間科学	若者の群集行動とSNSによる視覚コミュニケーション—「渋谷ハロウィン」を事例として—
10:40-	103	丹羽 望	日本大・文理	小田急沿線経堂すずらん通り商店街の店舗構成と利用実態
11:00-	104	卯城 真規	立正大・地球環境科学	観光列車の車内イベントからみた地域鉄道観光化の地域的拡大と主体間関係～秩父鉄道SLパレオエクスプレスの事例～
11:20-	105	神保 優宙	玉川大・教育	鎌倉市における交通渋滞の現状から見るTDMを用いた新たな観光方法についての考察
11:40-	106	須藤 政人	国土館大・文	東京都世田谷区等々力溪谷公園の利用形態とその特性
昼休み 12:00-13:00 <評議員会>				
13:00-	107	臼井 範和	法政大(通信)・文	偏形樹と航空機の運航状況から推定される八丈島の地表風
13:20-	108	石田 理紗	筑波大・地球	ライブカメラを用いた富士山に出現する笠雲の気候学的研究
13:40-	109	鈴木 悠生	駒澤大・文	日本アルプスにおけるライチョウの生息と植生の関係性
14:00-	110	堀内 雅生	法政大・文	箱根山周辺の水環境 -2015年噴火後を中心に-
14:20-	111	栗本 享宥	専修大・文	岐阜県郡上市明宝の水沢上地すべり地における地形形成史
14:40-	112	高瀬 南歩	東京学芸大・教育	沿岸流による礫浜堆積物の粒径と円形度の空間的变化—伊豆半島大瀬崎の事例—
15:00-	113	松風 潤	首都大・都市環境	新潟県上越地域における海浜礫から考える礫の磨耗過程
15:20-	114	今橋 杜人	明治大・文	新潟県魚野川における流域特性を反映した現河床礫種組成の縦断的变化
15:40-				
16:00-				
16:20-				

* 時間は予定時刻を示す

第2会場

時間	番号	氏名	所属	タイトル
10:00-	201	多賀 麻里子	お茶の水女子大・文教 教育	成熟した専門店街・神田神保町における古書店を中心とした回遊行動について
10:20-	202	太田 祐基	東京学芸大・教育	東京の大学生における余暇行動の特徴
10:40-	203	山本 裕稀	首都大・都市環境	地方選挙における投票区単位での投票率の要因分析—平成28年東京都知事選挙を事例に—
11:00-	204	松岡 農	駒澤大・文	震災遺構の継承に向けた復興ツーリズムの展開—宮城県を事例に—
11:20-	205	狩野 仁慈	筑波大・地球	多摩川下流域における住民の水環境意識とその形成要因—大田区、川崎市を事例に—
11:40-	206	高村 岳	法政大（通信）・文	北上川水系流域の中学校校歌に出現する環境要素に関する考察
昼休み 12:00—13:00 <評議員会>				
13:00-	207	上堂 泰輔	奈良大・文	八重山諸島と薩摩硫黄島における外来事象の受容性
13:20-	208	中田 周誠	国土舘大・文	埼玉県鴻巣市安養寺地区において見られる年中行事の実態
13:40-	209	須田 拓之	横浜国立大・教育人間科学	じゃんがら念仏踊りの活動実態と存続要因
14:00-	210	横田 真優	愛知大・文	神社境内で行われる朝市の存立基盤と消費者の特性—春日井市白山神社「青空五の市」を事例として—
14:20-	211	中山 真太郎	近畿大・経済	公立小中学校の余裕教室を活用した高齢者福祉施設からみる公共施設の複合化の現状と課題
14:40-	212	石川 詩真	神戸大・文	地域変化にみる教育活動の意味の変遷—広島県・ふくしま文庫を事例に—
15:00-	213	川原 美礼	茨城大・教育	伝統的工芸品「南部鉄器」産業の現状と教材化への試み
15:20-	214	早水 唯真	滋賀大・教育	中学校社会科における防災教育—地理的分野を中心として百瀬川の地誌を取り上げる—
15:40-	215	時枝 稜	奈良大・文	2022年高等学校「地理総合」必修化におけるGISの活用と課題

* 時間は予定時刻を示す

第3会場

時間	番号	氏名	所属	タイトル
10:00-	301	阿部 桜子	立正大・地球環境科学	新潟県十日町市における素掘り隧道マップに関する研究
10:20-	302	宮川 風生	明治大・文	「地場産業」としての鋳物工業の現状と未来— 川口鋳物産地の現状分析を通じて —
10:40-	303	坂口 琢真	鹿児島大・教育	鹿児島県におけるミネラルウォーター製造業の経営形態
11:00-	304	大垣 志織	お茶の水女子大・文教	CSA (Community Supported Agriculture) の“C”の特性— 東京大都市圏3地域のCSA農家を対象に—
11:20-	305	鈴木 康平	早稲田大・教育	茨城県におけるクリ産地の再編と地域的展開— 農家の現状と集出荷機構や自治体が果たす役割に注目して—
11:40-	306	佐竹 亮太郎	法政大・文	縮小期における岩槻人形産地の生産流通構造の変容
昼休み 12:00—13:00 <評議員会>				
13:00-	307	松田 真輝	愛知大・地域政策	近代以降の土地利用変化に関するGIS研究— 浜松市西区庄内地区を事例に—
13:20-	308	斉藤 寛和	茨城大・教育	鹿島半島南部における掘下田の分布とその存続理由
13:40-	309	永井 桃香	鹿児島大・法文	筑後川中流域の福岡県うきは市流川地区における農業特性と複合経営の再編
14:00-	310	久保田 奈津	奈良女子大・文	企業による農業参入の展開とその地域的要因 — 兵庫県淡路地域を事例に—
14:20-	311	芳野 尚吾	立命館大・文	三重県松阪市における名物料理の地域的展開— 松阪牛を事例として—
14:40-	312	山内 皓介	愛知大・地域政策	愛知県春日井市におけるAEDの空間配置とシミュレーション分析— コンビニエンスストアの役割に着目して—
15:00-	313	青木 祥平	立命館大・文	大都市圏郊外地域における鉄道の整備と周辺人口の動向 — 近鉄けいはんな線沿線を事例として—
15:20-	314	吉留 ひとみ	専修大・文	大規模集合住宅団地の建て替え事業に伴う住環境の変化— 千葉県柏市豊四季台団地を事例に—

* 時間は予定時刻を示す